（参考）財務局及び財務事務所において判断した各地域の経済情勢

	総括判断（8年10月判断）	前回との比較	総括判断の要点
北海道財務局	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直しの動きに一服感がみられる。観光は、緩やかに拡大している。
東北財務局	持ち直している		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが緩やかに持ち直しつつあり、輸送機械が回復していることなどから、持ち直している。雇用情勢は、有効求人倍率がおおむね横ばいで推移する中、新規求人数が前年を上回っており、企業の人手不足感が引き続き高い状況にあることなどから、緩やかに持ち直している。
➢　宮　城	持ち直している		個人消費は一部に弱さがみられるものの、持ち直しており、生産活動は持ち直している。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➢　青　森	持ち直している		個人消費は持ち直しており、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は横ばいの状況にある。
➢　岩　手	緩やかに持ち直している		個人消費、生産活動は持ち直しており、雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。
➢　秋　田	緩やかに持ち直しつつある		個人消費は緩やかに持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は横ばいの状況にある。
➢　山　形	持ち直しつつある		個人消費、生産活動は持ち直しつつあり、雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。
➢　福　島	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は持ち直しのテンポが緩やかになっており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は持ち直しのテンポが緩やかになっている。
関東財務局	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、輸送機械などが減少しているものの、生産用機械や化学などが増加しており、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、改善しつつある中、企業の人手不足感は続いている。
➢　埼　玉	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　茨　城	緩やかに回復しつつある		個人消費は緩やかに回復しつつある。生産活動は緩やかに持ち直しつつあり、雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➢　栃　木	緩やかに回復しつつある		個人消費は、回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
➢　群　馬	緩やかに回復しつつある		個人消費は、回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　千　葉	持ち直している		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　東　京	緩やかに回復している		個人消費は、緩やかに回復している。産業活動は、回復しつつある。雇用情勢は、改善している中、企業の人手不足感は続いている。
➢　神奈川	緩やかに回復しつつある		個人消費は、回復している。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
➢　新　潟	持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、横ばいの状況にある。雇用情勢は、改善に向けたテンポが緩やかになっている。
➢　山　梨	持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➢　長　野	持ち直している		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、横ばいの状況にある。
北陸財務局	持ち直している		個人消費は、観光やイベント関連が堅調であるものの、物価上昇を背景に節約志向が続いていることなどから、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、電子部品・デバイスや生産用機械が改善していることなどから、持ち直している。雇用情勢は、持ち直しの動きに一服感がみられる。
➢　石　川	持ち直している		個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっており、生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、持ち直しの動きに一服感がみられる。
➢　富　山	持ち直している		個人消費は、回復に向けた動きに一服感がみられており、生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　福　井	緩やかに回復しつつある		個人消費は、回復しつつあり、生産活動は、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、持ち直している。
東海財務局	回復しつつある		個人消費は、持ち直している。生産活動は、自動車関連を中心に回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善する中、企業の人手不足感は続いている。
➢　愛　知	回復しつつある		個人消費は、持ち直している。生産活動は、回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善している。
➢　岐　阜	緩やかに回復しつつある		個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➢　静　岡	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、改善に向けたテンポが緩やかになっている。
➢　三　重	緩やかに回復しつつある		個人消費は、持ち直している。生産活動は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

	総括判断（8年10月判断）	前回との比較	総括判断の要点
近畿財務局	緩やかに回復しつつある		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、横ばいの状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➢　大　阪	緩やかに回復しつつある		個人消費は一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は横ばいの状況にある。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➢　滋　賀	緩やかに持ち直している		個人消費は緩やかに持ち直しつつある。生産活動は緩やかに持ち直している。雇用情勢は持ち直しつつある。
➢　京　都	回復しつつある		個人消費は回復しつつある。生産活動は緩やかに回復している。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➢　兵　庫	緩やかに持ち直しつつある		個人消費は緩やかに持ち直しつつある。生産活動は持ち直しつつある。雇用情勢はテンポが緩やかながらも、持ち直しつつある。
➢　奈　良	持ち直している		個人消費は緩やかに回復しつつある。生産活動は弱含んでいる。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➢　和歌山	緩やかに持ち直しつつある		個人消費は緩やかに持ち直しつつある。生産活動は足踏みの状況にある。雇用情勢は持ち直しのテンポが緩やかになっている。

中国財務局	緩やかに回復しつつある		個人消費は、物価上昇の影響がみられるなか、緩やかに回復しつつある。生産活動は、輸送機械などが減少しているものの、化学や電気機械が増加しており、持ち直しつつある。雇用情勢は、人手不足を背景に企業の採用意欲が高い状況にあるなか、緩やかに改善しつつある。
➢　広　島	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➢　鳥　取	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。
➢　島　根	緩やかに持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。
➢　岡　山	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　山　口	緩やかに回復しつつある		個人消費は、回復しつつある中、一部において一服感がみられる。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

四国財務局	持ち直している		個人消費は、ドラッグストアが順調となっているほか、スーパーが底堅いものとなっていることから、全体としては緩やかに持ち直している。生産活動は、化学が持ち直しているほか、汎用・生産用機械が緩やかに持ち直しており、電気機械が緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては持ち直している。雇用情勢は、持ち直しつつある。
➢　香　川	持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。
➢　徳　島	持ち直しつつある		個人消費は、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、持ち直しつつある。
➢　愛　媛	緩やかに持ち直している		個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
➢　高　知	緩やかに持ち直しつつある		個人消費は、持ち直しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直している。

九州財務局	令和8年熊本地震の影響が一部に残ることから、回復に向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、地震の影響が一部に残ることから、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、地震の影響が一部に残ることなどから、足踏みの状況にあるものの、足下では正常化に向けた動きがみられる。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつあるものの、地震の影響を十分に注視する必要がある。
➢　熊　本	令和8年熊本地震の影響が一部に残ることから、回復のテンポが緩やかになっている		個人消費は、地震の影響が一部に残ることから、回復のテンポが緩やかになっている。生産活動は、地震の影響が一部に残ることなどから、持ち直しのテンポが緩やかになっているものの、足下では正常化に向けた動きがみられる。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつあるものの、地震の影響を十分に注視する必要がある。
➢　大　分	令和8年熊本地震による影響が一時的にみられたものの、緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。
➢　宮　崎	令和8年熊本地震による影響が一時的にみられたものの、緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➢　鹿児島	令和8年熊本地震の影響が一時的にみられたことなどにより、回復に向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、一部において持ち直しの動きがみられるものの、弱含んでいる。雇用情勢は、横ばいの状況にある。

福岡財務支局	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
➢　福　岡	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
➢　佐　賀	緩やかに回復しつつある		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、改善に向けたテンポが緩やかになっている。
➢　長　崎	緩やかに回復しつつある		個人消費は、百貨店・スーパー販売額、専門量販店販売額を中心に回復しつつある。生産活動は、電子部品・デバイスを中心に緩やかに持ち直している。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。

沖縄総合事務局	緩やかに拡大しつつある		個人消費は、緩やかに拡大しつつある。観光は、台風の影響がみられるものの、旅行需要は堅調であることから、拡大しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。

（注1）8年10月判断は、前回8年7月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。
（注2）九州は、前回8年7月経済情勢報告における令和8年熊本地震発生前の状況と、令和8年熊本地震発生後から足下の状況までを含めた期間での判断との比較を行っている。